

事業所名

放課後等デイサービスよしの

支援プログラム

作成日

2024年

9月

12日

法人（事業所）理念		「今の時を喜びと感謝を持って生きる」 ～障がいや発達にたまずきのある子どもの発達に沿った発達支援～ よくわらい・しょうらいにむかって・のびのびと育つ子ども達を支援します						
支援方針		①事業者は、障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、当該障害児の身体・精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。 ②事業の実施に当たっては、障害児の保護者の必要な時に必要な指定放課後等デイサービスができるように努めるものとする。 ③指定放課後等デイサービスの実施に当たっては、地域との結び付きを重視し、通所給付決定保護者の所在する市町村、その他の指定通所支援事業者、指定障害福祉サービス事業者、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。						
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 本人の身心状況を確認し検温、手洗い、うがい、排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられ、自分でできる事が増えるように支援する。 食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をする。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体を動かす（体操・ダンス）遊びや軽いスポーツを支援する。（散歩・公園等への外出）また、塗り絵、ゲームや玩具、ブランコ等も提供する。 保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援も行う。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間、時間等の使い方（宿題）も学べるように支援する。 一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援を行う。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語リハビリの実施と本人が興味を持てるような会話や活動を通して、他のお友達とコミュニケーションの取り方や自分の気持ちをうまく伝えられるように支援する。 障害の種類や程度、興味・関心等に応じて、表情や身振り、視覚化により意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に付けることができるよう支援する。 伝えようとする側と受け取る側との人間関係や場や相手の状況に応じて主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援する。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動前や遊ぶ前に黒板等を用いてルールを説明し、周囲のお友達との関係が良好になれるように支援する。 基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。 アタッチメント（愛着）の安定自身の感情が崩れたり、不安になった際に、大人が相談にのることで、安心感を得たり、自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援する。 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援すると共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援する。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 日々の活動の様子を提供表や送迎時に情報を共有の支援。 ご家族のレスパイトの時間確保による預かりの支援（日中一時・延長利用） ご家族の子育てに関する困りごとへの援助。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校の連絡と当事業所の連絡内容を相互に理解し、情報を共有しながら日々の様子を確認して保護者へのサポートと移行に向けた準備等の支援を行う。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 合同行事や地域イベントの参加等を通して地域交流の機会の提供。 各関係機関等との情報連携や調整の取組。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職場環境を整え職員の配置状況（職員の経験年数や資格等）、主な支援内容及び1日の流れを共有、自己評価等情報公表の実施。 外部研修の階層別研修への職員派遣と、施設内外の研修体系強化。 各種委員会の開催（虐待防止、感染症、個人情報、リスクマネジメント、広報企画、環境美化等）。 		
主な行事等		月ごとの誕生会、いちご狩り、合同運動会、うみの杜水族館、夏まつり、合同合宿、買い物学習、ハロウィン、クリスマス会、初詣等						